

各対応策の取組状況一覧

※該当する資料番号をあわせてご覧ください。

※赤字で記載している内容が昨年度から更新された内容になります

項目	対応策	取組の進捗状況
1 東口駅前広場の混雑緩和に向けた再編・再配置、機能拡充	① 東口駅前広場に発着している、県道瀬谷柏尾方面を運行するバス路線発着場所の西口への移転	西口の連節バス導入（令和5年度末）に合わせた東口発着路線の移転について、今後、関係事業者との調整が整い次第、具体的な実施内容について、地域の方も含めて調整を進めていきます。
	② 明治学院大学行きバス発着場所の移転	喫緊の課題に対応するため、暫定的に広場内の交通島へ発着場所を移転しました。（R3.4月） 令和4年度は、徒歩通学からバス通学への転換を図るため定期券を導入したほか、駅前広場での混雑の対応として誘導員やバスダイヤの強化を行いました。【資料4】 引き続き、広場外への移転について関係事業者と調整を進めます。
	③ バス・タクシー等の乗降場所全体の再編成	令和3年度に現状や利用実態の把握と、課題や原因を整理することを目的とした、現況調査を実施しました。令和4年度は広場内の混雑緩和状況を見ながら、再編・再配置、機能拡充の検討を進めています
2 駅周辺のバリアフリー化	① バリアフリー基本構想の策定（スパイラルアップ）・特定事業等の実施	「戸塚区バリアフリー基本構想」に位置づけた特定事業について、各施設設置管理者が事業を行っています。（平成30年度～）【資料1-1】
	② 東口駅前広場のバリアフリー化検討	バス・タクシーの乗降場所の再編・再配置等、対応の方向性を整理し、改善方法を検討します。 令和3年度には案内サインの新設・更新を実施し、EVの位置等を示した地下鉄やタクシー乗り場までのバリアフリー経路の案内・誘導の強化を行いました。【資料1-1】
3 柏尾川沿いの水辺の魅力向上	① 健康みちづくりによるプロムナードの魅力向上	距離標やルート案内板のデザイン検討、植栽や歩道舗装等の改修方針等を含めた整備更新計画を策定しました。本計画に基づき、ベンチ等の改修等を行っています。
4 暫定交通広場の活用による、都市機能の増進	① 暫定交通広場の活用による都市機能の増進	東口駅前広場の混雑緩和対策等の検討を踏まえ、当該土地の活用方法について検討を進めます。
5 駅周辺の交通円滑化に向けた一般車の適正化	① 駅前の駐停車対策等の検討 ア 戸塚駅前線（戸塚駅西口駅前）の駐停車対策	戸塚駅前線等の一部区間に駐停車禁止区域を設け、交通流の円滑化を図る社会実験を令和2年2月24日～3月1日までの1週間実施しました。社会実験結果を踏まえ、送迎車両の乗降場を確保するため、第2バスセンターの拡張整備を進めています。【資料2】
	① 駅前の駐停車対策等の検討 イ 戸塚駅西口第3地区の駐停車対策	違法駐車が多い箇所について直近交差点明示の赤枠設置と横断歩道の塗り替えを行いました。（R4.11月）【資料1-1】
	① 駅前の駐停車対策等の検討 ウ 舞岡戸塚線（戸塚駅東口駅前）の駐停車対策	戸塚駅東口周辺道路の一部区間において、一方通行化や駐停車への対策を行い、安全性の向上を図る社会実験を令和4年11月に実施しました。【資料3】
	② 一般車乗降場の確保検討 ア 第2交通広場（区役所下）の円滑な運用	令和3年度に実施した利用実態調査の結果を踏まえ、同広場の愛称命名や、案内誘導計画及びサイン計画の策定を行い、広場の利便性向上を目指します。（R4年度）【資料1-1】
	③ 自動車交通の円滑化検討 ア 市道戸塚第520号線（区役所と戸塚パルソの間）の交通円滑化の対策実施	車道拡幅の実施と、違法駐車防止看板を設置しました。（平成30年度） 戸塚駅前線の交通規制と併せ、状況を見ながら道路交通規制について警察と協議します。
	③ 自動車交通の円滑化検討 イ 市道矢部第129号線（坂本道路）の拡幅及び蔵坪交差点改良	JR側の水路部分を拡幅しました。（令和元年度） 蔵坪交差点の抜本的な改良について今後検討していきます。
	③ 自動車交通の円滑化検討 ウ 国道1号道路整備（都市計画道路柏尾戸塚線）	着手時期については、国の予算や他の事業中路線の進捗状況を見ながら検討していきます。
6 自転車利用環境の向上	① 自転車通行空間整備実行計画の策定	令和2年3月に「戸塚駅周辺自転車通行空間整備実行計画」を策定し、本計画に基づく整備を進めています。
	② 駐輪場の附置義務制度の適切な運用	駅周辺における集客施設の新設・増設の機会を捉えて、自転車駐車場の設置を着実に進め、駐輪環境の改善を図っています。

裏面あり

7 安全な歩行者空間の確保	① 既存道路を活かした歩行者対策 ア 市道矢部第 281 号線（住宅展示場前）の歩道拡幅	戸塚駅側の区間については平成 30 年度に歩道の拡幅を実施しました。 残りの区間については、現在、土地所有者と用地交渉を進めています。 ※関連事業：JR 側の車道の一部を令和 2 年度に拡幅しました。
	① 既存道路を活かした歩行者対策 イ バスセンター前交差点の交通流の円滑化	当該交差点ではカウントダウン式の歩行者信号機の導入や日中の歩行者青時間が延長されました。
	① 既存道路を活かした歩行者対策 ウ 元吉倉橋周辺の歩行者対策	元吉倉橋については、戸塚駅東口の利用者数や周辺施設・経路など、前提条件が固まった後に、整備の在り方を検討します。
	② まちづくりの推進による歩行者空間の確保 ア 戸塚駅西口第 3 地区のまちづくり計画等の推進	建物の建替えを検討されている方に対して、引き続きまちづくり計画へのご協力をお願いしていきます。

各取組の整備状況

2-① バリアフリー基本構想・特定事業の実施〈戸塚駅東口駅前広場エレベータボタン改修〉
令和4年3月施工

整備前



整備後



エレベータかごの更新と併せ、視覚障害者に配慮したボタンに変更し、新たに点字による注意名板を設置しました。

5-①-イ 戸塚駅西口第3地区の駐停車対策〈交差点明示(赤枠設置)、横断歩道塗替え〉
令和4年11月施工

整備前



整備後



交差点部の駐停車対策として交差点明示(赤枠設置)をしました。また、横断歩道の塗替えも実施しました。

2-② 駅前広場内バリアフリールートサインの更新・新設 令和4年3月施工

整備前

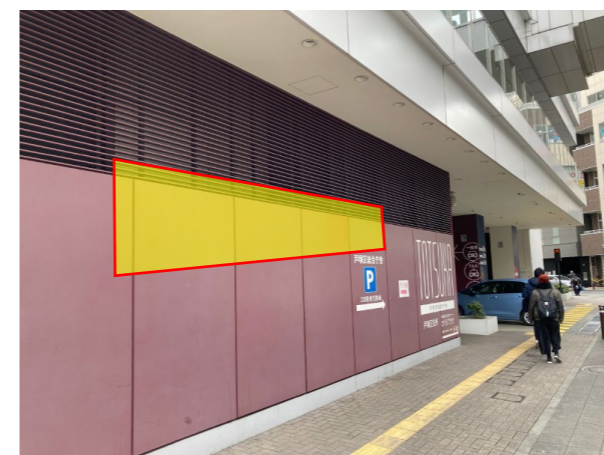


整備後



タクシーやバス乗り場、鉄道駅への案内・誘導サインの改善及び追加設置を行いました。(合計26か所)

5-②-ア 第2交通広場(区役所下)の円滑な運用



▲広場の愛称のサイン検討(掲出例)



▲駅などへの案内・誘導サイン検討(掲出例)

第2交通広場の利用率向上に向け、愛称の命名や、効果的な誘導・案内計画等を策定し、同交通広場及び駅周辺のサイン改修を行います。